

縫製ボランティアに

トライやる・山崎支部



はりま自立の家で

ボランティア活動・一宮支部



みんなでいただきます!

学童保育にて・波賀支部



6月4日~8日

今年で10年 地域一体の取り組みを

トライやる・ウィーク

今年も、県下全域の公立中学校2年生を
対象に実施された「トライやる・ウィーク」。
宍粟市社協では、12名の生徒を受け入れ
ました。

●受け入れた中学校と生徒数

- ・山崎西中学校 4名(男)
- ・波賀中学校 3名(女)
- ・一宮南中学校 2名(女)
- ・千種中学校 3名(女)

トライやる・ウィークは、
兵庫県が、阪神・淡路大震災
や神戸の連続児童殺傷事件な
どを受け、一九九八年、全国
に先駆けて「心の教育」の充
実を図ることを目的に始まり
ました。

この10年間で生徒たちは、
地域の中での体験やふれあい
を通じ、「地域に学び生きる
力」を育んできました。

しかし、取り組みが定着し
てきた一方で、「仕事の手伝
いになりがち」や、「もっと
地域に溶け込める活動を」と

いった声が上がりはじめてい
ます。

また、受入れ先確保の難し
さやマンネリ化などの課題も
出ています。

「トライやる・ウィーク」
は毎年行われますが、生徒は
いつもはじめての体験です。
社協でも初年度から毎年つづ
けて受け入れてきましたが、
「トライやる」の趣旨をもつ
一度考え直し、生徒の主体性
を生かした活動になるようさ
らに努力していく考えです。



お弁当(配食サービス)を調理し届
けました・千種支部